

「人材・リテラシー分科会」開催要綱

1 目的

本分科会は、「地域 I o T 実装推進タスクフォース」の下に開催される会合として、I o T の進展に伴い不足するとされる地域の I C T 人材を共有・育成するための仕組みや、高齢層・若年層を含むリテラシー向上に向けた推進策等について検討を行うことを目的とする。

2 名称

本分科会は、「人材・リテラシー分科会」と称する。

3 検討事項

- (1) I C T 人材の不足を踏まえた、地域における I C T 人材の質的・量的拡大や共有等の推進策
- (2) 地域における平時・有事の人的支援のあり方
- (3) I o T 時代におけるリテラシー向上（プログラミング教育、講習会等）への対応
- (4) その他

4 構成及び運営

- (1) 本分科会の主査は、地域 I o T 実装推進タスクフォース座長が指名する。本分科会の構成員は、主査が指名する。
- (2) 主査は、本分科会を招集し、主宰する。
- (3) 主査は、必要があると認めるときは、主査代理を指名することができる。
- (4) 主査は、必要に応じ、構成員以外の者の出席を求め、意見を聞くことができる。
- (5) 主査代理は、主査を補佐し、主査不在のときは主査に代わって本分科会を招集し、主宰する。
- (6) その他、会議の運営に必要な事項は、主査が定める。

5 議事等の公開

- (1) 本分科会及び使用した資料については、次の場合を除き公開する。
 - ① 公開することにより当事者又は第三者の権利、利益や公共の利益を害するおそれがあると主査が認める場合
 - ② その他、非公開とすることが必要と主査が認める場合
- (2) 分科会終了後、速やかに議事要旨を作成し、公開する。

6 スケジュール

本会議は、平成 28 年 10 月から開催する。

7 その他

本会議の庶務は、情報流通行政局情報流通振興課が行う。

地域IoT実装推進タスクフォース 人材・リテラシー分科会 構成員

(敬称略・五十音順)

安達 俊久	一般社団法人日本ベンチャーキャピタル協会 特別顧問
石島 真奈	ヤフー株式会社 コーポレート統括本部政策企画本部長
上瀬 剛	株式会社NTTデータ経営研究所 社会システムデザインユニット長・パートナー
近藤 則子	老テク研究会 事務局長
佐藤 昌宏	デジタルハリウッド大学大学院 教授
関 治之	一般社団法人コード・フォー・ジャパン 代表理事
中邑 賢龍	東京大学先端科学技術研究センター 教授
松田 孝	小金井市立前原小学校 校長
毛利 靖	つくば市総合教育研究所 所長
(主査) 森川 博之	東京大学先端科学技術研究センター 教授